

新日本婦人の会栃木支部では毎年、会員の皆さんから出されている生活に直結する身近な事について市長宛に要望書を提出して当局と「話し合い」を行っています。今回は以下の項目で、1月31日の午前中に実施しました。概要をまとめてみました。

(年度末議会を控えた忙しい中、対応していただいた市役所の【水道建設課・総合政策課】【学校教育課】【保健給食課・子育て支援課】【公民館課】【環境課】【住宅課】【公園緑地課】担当の方々に感謝いたします)

1. 水道水問題

要請書：『豊富な地下水を生かしてこれからも安全なおいしい水を使い続けたい・・・予想される様々なリスクに対し地下水を利用することを基本にした対策を』

回答書：「将来における地下水の枯渇、汚染、地盤沈下等により、地下水に100%依存できない事態が起こる可能性がないとは言い切れない・・・地下水以外の水源として、表流水の確保も検討しておかなければならない・・・」

・主な質疑：

Q：「広報とちぎ」では表流水導入にかかる費用（水道料金値上げ？）など一切触れていない、検討中々というが、計画はすでに進行中後戻りできなくなってから公表では遅すぎる、いつがリミットなのか？・・・枯渇や汚染などのリスクは、むしろ表流水のほうが多いのでは・・・住みたい田舎ランキング1位ならばこそ、豊富で美味しい天然水100%のアピールを・・・都賀・西方では合併前の議会で表流水は買わないと議決している、合併で無視されては納得できない（都賀の方より）・・・

A：上記「回答書」と同じ答・・・都賀、西方も「協議会」には参加していた・・・

2. 中学2年生の職場体験学習

要請書：昨年度、「中学生の職場体験先として自衛隊がふさわしいとは思えません。中止して下さい。」の申し入れをいたしました。今年度の状況について教えて下さい。

回答書：今年度は市内14校中9校職場体験先として自衛隊を実施・・・人数は43名、体験内容は、施設見学や自衛隊の仕事の概要の説明、災害時のロープ結び等の体験など・・・他の職場体験学習の目的とおなじ・・・

・主な質疑：

Q：自衛隊本来の仕事は「中学生の職場体験」にふさわしくない、「安保法」により自衛隊の性格も変わりより問題が多い・・・過日の新聞折込チラシを示し「国家公務員－自衛官募集」「資格が取れて転職も・・・」とある事を指摘、「経済的徴兵制」につながるのではないかと・・・雀宮から自衛隊車での送迎付きとはおかしい・・・

A：あくまで親や生徒の希望で実施・・・あの職場がいいとかダメとかは言えない・・・親が送迎して実施している職場体験もある・・・目的は他の職場体験学習とおなじだ・・・

3. 学校給食費を無料化・給食費の支払いが困難な家庭の数や子ども食堂の状況

要請書：学校給食費を無料にしてください・・・給食費の支払いが困難な家庭の数や子ども

も食堂の状況を教えてください

回答書：保護者から納付分予定の学校給食費は、約6億8千万円で、そこに地域特産品を活用した学校給食の食材費と、炊飯加工賃等、市で補助し、約7億5千万円の予算で学校給食を提供・・・保護者の負担を少しでも軽減すべく努力・・・無料化となりますと、その財源負担の大きさから慎重にならざるを得ません・・・国で、子育て支援の強化を推進するための1つとして、給食の無料化を検討しているところであり、また、全国都市教育長協議会では、教育費の負担軽減として、学校給食の無料化に向けた財源措置を国へ陳情をしている・・・給食費の支払困難な家庭に対し、生活保護費の支給や就学援助制度の活用により給食費の全額を助成しており、その支給者数は小学校472名、中学校281名、合計で753名になります・・・子ども食堂の状況、現在、ボランティアグループの運営により栃本市城内町の福祉施設で毎月第2土曜日に開設・・・来年度には、新たなグループにより、栃本市境町に開設が予定され、併せて2か所となります。

・主な質疑：

Q：市全体の予算の中で7.5億を何とかすることは可能で有効ではないか、・・・子どもの「みえない」貧困が問題になっている現在、何らかの調査を・・・

A：今の「生保・就学援助対象家庭の無料化」が精一杯・・・

4. **北部清掃工場に直接持ち込むゴミについて**

要請書：市民が持ち込むゴミは無料にしてください。

回答書：「ごみステーション方式」として、一回の収集につきごみ3袋まで無料・・・一度に多量のごみの処分については、とちぎクリーンプラザへの直接搬入を・・・1キログラム当たり250円の処理手数料をいただき、有料で処理をしている・・・これは、ごみ減量化に努めている方とごみを多量に出す方との負担の公平性をはかるため・・・

・主な質疑：

Q：小山市、宇都宮市などは無料になっている、親の遺産整理や引っ越し等々それぞれの事情でやむなく「持ち込み」になるときもある・・・

A：回答書通り・・・

5. **雇用促進住宅について**

要請書：雇用促進住宅を市営住宅として利用できるようにしてください。

回答書：市内に3か所あった雇用促進住宅は、国の力針に基づき民間事業者への譲渡を進めた結果、平成29年11月1日から、民間事業者が同物件を継承し運営を始めた・・・住宅確保にお困りの方への施策は、既存市営住宅の長寿命化を図るべく改修事業を実施しており、安定的な住宅供給に努めています。また、平成30年度には民間賃貸住宅家賃補助制度を創設し、市営住宅に準する低廉な家賃で民間賃貸住宅に住むことができる施策を展開してまいります・・・

6. **総合運動公園南面左側駐車場について**

要請書：駐車場の一台分の幅を広くしてください。

